

情報元：南海日日新聞社  
日付：令和2年6月7日

# 部活生、声援受け熱戦

## 県総体代替の記念試合

2020年度鹿児島県高校総合体育大会が新型コロナウイルスの影響で中止になったことを受けて、県高校体育連盟（県高体連）は、3年生の部活動の区切りの場となる「かこしまメモリアルマッチ2020」を設定した。5月25日から各校で練習試合や発表会などを実施しており、6日は大島北高陸上部や大島高水泳部、沖永良部高弓道部が記録会や射会を行った。

奄美3高校



■沖永良部・弓道

沖永良部高校弓道部（戸床恭子顧問、部員11人）は、知名町の同校弓道場で引退射会を実施。

真剣な表情で弓を構える沖永良部高校弓道部の部員たち  
＝6日、知名町の沖永良部高校

部員や県弓道連盟沖永良部支部のメンバーら総勢17人が出場して個人戦で競った。保護者や弓道愛好家らが温かく見守る中、この日で引退する3年生3人は、稽古で磨い

てきた丁寧な所作で矢を放っていた。  
等間晴斗部長は「日本でも多くのに当てられるよう試行錯誤した日々が思い出。高校生活の節目となる試合ができたのありがたい」と話した。  
県高体連などは、複数校でメモリアルマッチを実施する場合、県教委が定めた練習試合などの制限解除日（6月13日）以降に開催するよう方針を示している。